



# 乳幼児メディアアドバイザー講座 2018



子育ての中でテレビ・DVD・電子おもちゃのない日常は考えられないし、親の生活の中にパソコンやスマホがない生活も想像できないのが、いまの日本の現状ではないでしょうか？

しかし、「メディア」漬けの結果と思われる子どもたちの発語の遅れと様々な実体験の不足による育ちのもつれ、注意欠如や多動が気になるのも現実です。

そこで、メディアの影響について理解し、保護者に伝える役割を担うために、保育者のキャリアパスとして NPO 法人子どもとメディア認定・乳幼児メディアアドバイザーとなって、子どもたちの豊かな育ちを保障するための保護者への講演や地域支援に活躍しませんか？

| 時間(会場によって異なる場合があります) | テーマ           | 内容  | 担当                      |
|----------------------|---------------|---|-------------------------|
| 1(9:30~11:30)        | 乳幼児期の発達とメディア  | 乳幼児期の発達において必要な体験と愛着形成。そこにおいてメディア接触がどのような影響を及ぼしているのか？メディア漬けによってもたらされる障害事例も含めて紹介する。 | 山田真理子<br>(子どもとメディア代表理事) |
| 2(11:40~12:40)       | 子どもの周辺メディアの現状 | ①子ども番組 ②動画サイト ③ベビー・教育アプリ の現状を知り、その刺激や暴力性、危険性などを知る。                                | 原 陽一郎<br>(筑紫女学園大学准教授)   |
| 3(13:30~15:00)       | 体験ワーク         | 子ども用アプリや子ども番組を実際に視聴して、①親たちはなぜ使うのか？ ②デメリットはなにか？ ③代替として何が必要か？をグループワークで考える。          | 山田・原                    |
| 4(15:10~15:40)       | メディアに替わる体験    | メディアで欠ける体験を親子の間で取り戻すための支援として、タッチケア&わらべうたや絵本の読み聞かせ、感覚統合遊びを紹介する。                    | 山田                      |
| 5(15:40~16:40)       | 保護者支援         | 保育の中でできる脱メディア対策、様々な地域での実践も紹介する  | 原                       |
| 6(16:40~17:00)       | 登録・資格申請について   | 乳幼児メディアアドバイザーとして登録する方への事務手続き  | 子どもとメディア                |

## 開催会場および日程 (2018年5月1日現在決定分) 9時受付

- ☆埼玉 2018年9月22日 蕨市民会館 402号室 9:30~17:00
- ☆東京 2018年9月24日 多摩市あおぞら保育園 9:30~17:00
- ☆長崎 2018年9月30日 諫早図書館 視聴覚ホール 9:30~17:00
- ☆北海道 2018年12月9日 かでる2・7 9:30~17:00
- ☆北九州 2018年12月16日 AIM(予定) 9:30~17:00
- ☆広島 2018年12月22日 (広島市内予定) 9:30~17:00

- 定員 各会場 50名 (定員になり次第締め切ります)
- 受講料 10,000円(資料代含む)
- 主催 NPO法人 子どもと保育研究所 ぷろほ
- 資格認定 NPO法人 子どもとメディア



受講資格 子どもとメディアに関心のある方、保育関係者  
 ※乳幼児メディアアドバイザー資格(各地での講演可能)認定には、  
 資格認定費用とNPO子どもとメディアの初年度支援会員会費として計5000円が必要です。

申し込み: NPO法人子どもと保育研究所ぷろほ Tel&Fax 050-1356-3923  
 〒820-0083 福岡県飯塚市秋松560-4 E-mail office@pro-ho.jp

住所、お名前、ご所属、E-mail、受講希望会場を記載して、上記にFAXまたはメール下さい。  
 (申し込み後、振込用紙と受付番号をお送りいたします。振込みによって正式受付となります。)